

～つぎによむ本やどくしょかんそう文の本に～
流山市立としょかんでかいられる

📖 **おすすめの本** 📖

1・2年生
むけ

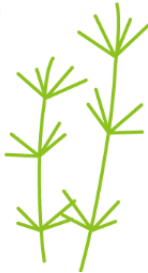


なつやすみにぴったりの本を、
たくさんえらんでみました！

おもしろい本で、ながいなつやすみを
たのしんでみませんか？

※せいきゅうきごうは、本のせびょうしに
ついているきごうです。

本をさがすてがかいにしてみてくださいね♪



本のなまえ	かいた人	しゅっぱんしゃ	せいきゅうきごう
もしきみが月 ^{つき} だったら	ロー・パ・ディ・サス/文 ジイミ・私/絵 木坂 涼/訳	光村教育図書	Eキム
サリバン ^{せんせい} 先生とヘレン 二人の奇跡 ^{きせき} の4か月	デボラ・ホプキソフ/文 ラル・ジョソ/絵 こだま ともこ/訳	光村教育図書	Eコロ
クムガンサン 金剛山のトラ 韓国の昔話	クオ ソヨソ/再話 チョン スガク/絵 かみや にじ/訳	福音館書店	Eチヨ
走れ！！機関車	ブライアン・フォック/作・絵 日暮 雅通/訳	偕成社	Eフロ
つらら	細島 雅代/写真 伊地知 英信/文	ポプラ社	451
サナギのひみつ	三輪 一雄/絵と文	ポプラ社	486
おともださにナリマ小	たかどの ほうこ/作	フレーベル館	913タカ
千びきおおかみ 日本のこわい話	筒井 悦子/再話 太田大輔/絵	こぐま社	913ツツ
森おばけ	中川 李枝子/作 山脇 百合子/絵	福音館書店	913ナカ
なぞなぞのすきな女の子	松岡 享子/作	学習研究社	913マツ
でっかいねずみとちっちゃなライオン	イブ・タタス/文 光吉 夏弥/訳	大日本図書	933タイ
アリスティードの夏休み	バート・ティバー/作 八木田 宜子/訳	あかね書房	933テ

『ふしぎな銀の木 スリランカの昔話』
ビル・ウェットソム/再話・絵 松岡享子・市川雅子/訳
福音館書店 Eウエ

王さまが夢でみた「銀の木」をさがすため、旅に出た三人の王子。巨大な毒ヘビが守る神秘の洞窟に辿り着いた末の王子は、ヘビを退治して洞窟の中へ。白の乙女、金の乙女、銀の乙女に出会った王子は「銀の木」の夢をみつけた。

しかし、上の二人の王子の悪たくみで、地下牢にとじこめられてしまった。

『メリーメリーおとまりにでかける』
ジョーン・G・ピツツ/作・絵 小宮 由/訳
岩波書店 933ロヒ

メリーメリーは5人きょうだいのすえっ子。みんなから何をするにも「まだ小さいからむり」と言われてばかりいる。でも、ひとりでとなりの奥さんにお茶によべれたり、落とし物をひろったお礼におこづかいをもらったり。

めげずに行動をおこす女の子のお話が5つ、入っています。

『あずき』
荒井 真紀/作
福音館書店 Eアラ

おいしいたいやきや、かしわもちの中に入っているのはあんこ。あんこは、あずきという豆をにて作ります。では、この豆の種を地面にまくと、どのように大きくなって、たくさんのおあずきがとれるのかな？

そのようすが美しい絵でかかれています。
あんこの作り方も、のっています。

『こぶたのおまわりさん』
ジブ・セテリガ/作・絵 石井 登志子/訳
岩波書店 セ

ケーキが大らかなこぶたの住む村で、おたんじょう日のケーキがすぎすぎと盗まれる事件がおきた。そこで鼻のよくきくこぶたが、おまわりさんの助手として犯人さがしをすることになった。するとこぶたは、犯人の手がかりとなる、おもしろい形の白い帽子を発見、犯人は？

『だんまりうさぎときいろいかさ』
安房 直子/作 ひがし ちから/絵
偕成社 913アワ

だんまりうさぎのたのしみは、おしゃべりうさぎとあうことです。でも、雨がふりつづいているのに、もっているかさはあなだらけ。

そこで、古いレインコートをほどいて、かさを作ることにしました。

(シリーズに「だんまりうさぎとおしゃべりうさぎ」もあります。)

『小さな赤いめんどり』
アリツ・アトリ/作 神宮輝夫/訳 小池アミ行/絵
こぐま社 933アト

ひとりぼっちで暮らすおばあさんの家に、小さな赤いめんどりがやって来た。めんどりがパンをやいたり、ぬい物をしてくれるのでおばあさんは大だすかり。ところが、もとの飼い主がやって来て、めんどりを自分の家に連れて行ってしまった。その家で、青い石を見つけて飲み込んだめんどりは、自分の声を取り戻し、大声で助けを呼ぶと……。